

直線摺動試験機

抵抗膜式アナログ用タッチパネルの直線摺動耐久試験に必須の試験機です

1. 試験内容

本試験機は抵抗膜式タッチパネルのペンによる直線筆記摺動耐久を行う試験機です。
摺動するペン荷重・その筆記速度・摺動回数を任意に変更することが可能です。
標準試験は先端0.8Rのプラスチックペンにて、繰り返し自動摺動筆記させ、
セットされた摺動試験後筆記面や機能上（リニアリティ等）異常ないことを確認出来ます。
（リニアリティは別途検査機にて測定します）

2. 試験機の構成

直線摺動耐久試験を行う為の単軸ロボット・機能制御するパソコン・スイッチボックスで構成されています。

3. 試験機



4. 仕様

- ① 高分解能設定機能；0～100mmの範囲で0.1mm単位の筆記試験が行えます。
- ② 測定荷重；50～400g
- ③ 摺動速度；10～720mm/sec（理論値）で直線筆記出来ます。
- ④ 回数設定機能；1～1000万回
- ⑤ 定格電源；AC100V 5A
- ⑥ サンプルステージサイズ；255×244mm
- ⑦ サイズ； 本体（短軸ロボット部） H140×W260×D310mm
スイッチボックス H180×W260×D230mm 他ノートパソコン

株式会社 タッチパネル研究所

〒193-0835 東京都八王子市千人町2-3-17 高橋ビル3F

TEL(042)666-6686 FAX (042) 667-0180

<http://www.touchpanel.co.jp>